

# ふるさとふちゅう

## 【第3回】なぜ府中町に向洋駅

# 再発見

令和2年は、(株)マツダとJR向洋駅が設立100周年の年でした。両社がコラボして作成したポスターが駅で掲示され話題となりました。ところで、向洋駅の所在地は安芸郡府中町青崎南です。向洋は旧仁保村向洋(現広島市南区向洋)で駅より南へ約1キロメートル離れています。府中町に向洋という地名はありません。なぜ、向洋駅となったのでしょうか。



現在の向洋駅

舎の建設費を地元で負担することを前提条件に鉄道省に申請して成就したいいわゆる請願駅である」とあります。ところが開設前に駅名が「安芸府中駅」で切符もすでに印刷済みということを知った向洋住民は門司鉄道局へ強硬に陳情し、「向洋駅」に改めさせたのです。

この本に向洋駅の由来が記されているのには理由があります。重次郎は、明治8年に当時の安芸郡仁保島村向洋で生まれます。機械への関心が高く、各地で技術を高め大正元年に大阪で松田製作所を創立します。松田式ポンプや兵器製造で会社は大きく成長しますが、向洋への工場進出計画で他の重役と対立、退社します。大正6年広島に帰った重次郎は向洋・青崎の地に新たに「松田製作所」を設立します。広大な塩田跡地の活用、漁業から工業の転換等、

故郷向洋の発展も考えた上で設立でした。ただ会社は資金繰りに苦しみ日本製鋼所の傘下に入ります。現在の日本製鋼所広島製作所です。この工場の社員の通勤には駅が必要であるとし、向洋住民が働きかけ大正9年8月1日に設立されたのが向洋駅なのです。当初は現在より200m東寄りでした。故郷向洋への重次郎の思いとそれに応えた向洋住民により実現した駅といえます。その後、重次郎は退社、大正9年1月30日の東洋コルク工業株式会社の創立に参画、2代目社長に就任します。後に機械工業へ進出、昭和2年に社名を東洋工業株式会社(現マツダ株式会社)に改称します。その後自動車生産が主となり、昭和6年に広島市吉島町から府中町新地(現在地)へ移転したのです。府中町文化財保護審議会委員 菅 信博

健康に役立つ情報を紹介

### 朝パッ君の 耳より情報

良好な栄養状態を保つことこそが 有効な感染症対策です!

バランスの良い食事で、こころも身体も元気に過ごす力をぜひつけてください。水分補給(お茶・水)も忘れず!

毎食とれると **GOOD!**

- ◆主食 (ごはん、パン、麺)
- ◆副菜 (野菜、きのこ、いも、海藻料理)
- ◆主菜 (肉、魚、卵、大豆料理)

毎日とれると **GOOD!**

- ◆牛乳・乳製品
- ◆果物

まんべんなく食べる ことがポイント!

食事の前後には手洗いを! 食事中は、料理に集中を!

ステキな県民食 「お好み焼き」

1食で主食(そば)、副菜(キャベツ、もやし)、主菜(卵、豚肉)がそろいます。チーズをトッピングすれば、乳製品も! デザートには果物がおすすめ!

関健康推進課 ☎286-3257